

破壊神降臨

G細胞×ブラックホール 究極の戦闘生物が誕生した

ゴジラ
VS
スペースゴジラ

製作／田中友幸 協同製作／富山省吾 脚本／柏原寛司 特技監督／川北紘一 監督／山下賢章
製作■東宝映画 配給■東宝

最強の敵は宇宙の果てからやって来る!

ピオランテ、キングギドラ、モスラ、メカゴジラ…。

怪獣王「ゴジラ」の歴史は、強敵怪獣たちとの激闘の歴史でもあった。

シリーズ21作目の新作「ゴジラVSスペースゴジラ」では、究極の強敵「スペースゴジラ」が宇宙の果てからやって来る!

●対ゴジラプロジェクト①「Mプロジェクト」●

G対策センターは、メカゴジラでも倒すことのできなかったゴジラに対して、新たに究極の対ゴジラ兵器「モゲラ」を開発した。モゲラを使ってゴジラを倒そうというのが「Mプロジェクト」だ。

●対ゴジラプロジェクト②「Tプロジェクト」●

「Tプロジェクト」とは、テレパシーでゴジラをコントロールしようという計画だ。Gフォース隊員の新城功二と佐藤清志はTプロジェクト遂行のためにパース島に派遣された。島には、「リトルゴジラ」がいた。ゴジラも近くにひそんでいるはずだった。

●地球の存亡をかけた最終戦争が始まる!!●

人類が対ゴジラプロジェクトを進めている間に、宇宙からはスペースゴジラが地球に迫っていた。地球を守るため、モゲラがスペースゴジラに向けられた。Tプロジェクトに反対していた三枝末希は宇宙からといた「地球を守ってください。」というコスモスと「妖精

モスラ」からのメッセージを受けて、Tプロジェクトへの参加を決意する。同じG細胞をもつゴジラとスペースゴジラ、そして人類の切り札モゲラによって、地球の存亡をかけた最終戦争が始まる!

登場怪獣

ゴジラ ……地球 上では無敵の怪獣王。身長 100メートル。

スペースゴジラ ……G細胞がブラックホールの中で急激に進化して生まれた究極の戦闘生物。ゴジラと同じ強い生命力とゴジラ以上の攻撃力をもつ。身長 120メートル。核融合エネルギーにより宇宙空間を高速で飛行する。

モゲラ ……G対策センターの開発した対ゴジラ兵器。Mobile Operation G-Expert-Robot-Aero Type の頭文字を取ってモゲラ。全長 100メートル。大気圏内外で飛行能力をもつ「スターファルコン」と高速で地下を進む「ランドモゲラー」からなり、空中・地上・地下で、自在に分離・合体しながら戦う。

リトルゴジラ ……ゴジラとメカゴジラの激戦の後、南の海へ帰っていたベビーゴジラは、南太平洋のバース島で身長 30メートルまで成長していた。

妖精モスラ ……スペースゴジラの襲来を告げるために妖精となつてあらわれた手のひらほどの大きさのモスラ。

